

第36回交通工学研究発表会 第1日目【2016年8月8日(月)】プログラム

○は発表者

《第1会場(3階131教室)》

《第2会場(3階134教室)》

《第3会場(4階141教室)》

《第4会場(4階142教室)》

《第5会場(4階144教室)》

時間	交通流(1)	歩行者交通	運転者認知・挙動(1)	高齢者交通	防災・災害時交通
10:00	座長:吉井 稔雄(愛媛大学) 副座長:井ノ口 弘昭(関西大学)	座長:辰巳 浩(福岡大学) 副座長:谷口 綾子(筑波大学)	座長:中村 英樹(名古屋大学) 副座長:遠藤 学史(首都高速道路株)	座長:大森 宣暁(宇都宮大学) 副座長:丸山 佳孝(株東光コンサルタンツ)	座長:森本 章倫(早稲田大学) 副座長:深井 靖史(株福山コンサルタント)
10:00	1 ETC2.0ゲートによる高速道路の暫定2車線区間の交通実態分析 ○成嶋 晋一 葛西 XING Jian 瀨尾 亨 後藤 秀典 辻 光弘 機高速道路総合技術研究所 機高速道路総合技術研究所 機高速道路総合技術研究所 機オリエンタルコンサルタンツ 機オリエンタルコンサルタンツ	22 自律白杖とことばの地図を用いた視覚障害者ナビ ○沢田 有美恵 内田 敬 佐美三 幸典 大阪市立大学 大阪市立大学 三井住友銀行	44 アナログフォーシスを用いた路面立体標示のデザイン <デモ有り> ○永見 豊 鈴木 滝沢 木嶋 三堀 邦彦 拓殖大学 拓殖大学 拓殖大学 拓殖大学 拓殖大学	65 アンケート調査を用いた高齢運転者のヒヤリハット経験と交通事故の関係 ○吉田 佳祐 小林 貴 鹿島 茂 中央大学 中央大学 中央大学	86 東北地方太平洋沖地震による液状化発生時の浦安市における応急給水活動の評価に関する研究 ○岩柳 智之 中村 文彦 田中 伸治 三浦 詩乃 有吉 亮 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学
10:25	2 プローブカー軌跡を用いた流率密度関係の推定—EMアルゴリズムを用いた手法と実データに基づく検証 ○川崎 雄嵩 瀨尾 亨 日下部 貴彦 朝倉 康夫 東京工業大学 東京工業大学 東京工業大学 東京工業大学	23 生理指標を用いた街路空間の快適性評価 ○中務 真里子 鈴木 温 名城大学 名城大学	45 路面標示を用いた交差点のコンハイト化による左折車の走行挙動に対する影響分析 ○小川 圭一 上田 絃太 立命館大学 防衛省	66 トンネル部での注意配分特性に起因する高齢者の追突事故リスク ○飯田 克弘 坪井 紀ノ定 多田 昌裕 大阪大学 中日本高速道路株 大阪大学 近畿大学	87 大規模地震時に発生する建物倒壊を考慮した避難所へのアクセシビリティに関する研究 ○長谷川 究 小早川 悟 稲垣 具志 後岡 秀成 長野 博一 日本大学 日本大学 日本大学 日本工営(株) 荒川区役所
10:50	3 信号交差点で構成されるシングルリットネットワークにおけるリットロック現象の分析 ○岩岡 浩一郎 パナソニックシステムネットワークス(株)	24 都心部業務地域における歩行空間のサービス水準に関する基礎的研究 <デモ有り> ○菊池 雅彦 新階 寛恭 吉田 純土 豊田 将嘉 岩崎 正久 渡辺 英俊 国土交通省都市局 国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所 (公社)日本交通計画協会 株国際開発コンサルタンツ 株国際開発コンサルタンツ	46 出口順番を明示したラウンドアバウト環道案内標識に関する評価実験 ○飯田 健太 小根山 裕之 東京都 首都大学東京	67 高齢者の運転評価と運転免許返納意識に関する研究 (実務論文) ○元田 良孝 宇佐美 誠史 堀 沙恵 岩手県立大学 岩手県立大学 東京海上日動	88 リアルタイム広域人流推定のための高速で高精度な粒子フィルタの提案 ○須藤 明人 榎山 武浩 矢部 貴大 樋口 知之 中野 正也 高藤 哲也 関本 義秀 東京大学 東京大学 東京大学 統計数理研究所 統計数理研究所 統計数理研究所 東京大学
11:15	4 貨物車プローブの都市内統合による渋滞評価の試み—豊田市におけるケーススタディー ○樋口 恵一 楊 甲 西堀 泰英 (公財)豊田都市交通研究所 (公財)豊田都市交通研究所 (公財)豊田都市交通研究所	25 車両認知状況を考慮した子どもの道路横断判断特性に関する実験的考察 ○稲垣 具志 小早川 悟 寺内 義典 和田 大輔 日本大学 日本大学 国士館大学 日本大学	47 道路の曲線半径に応じて路面表示の配列が運転者の速度認識に及ぼす影響:構造方程式モデリングによる検討 ○四辻 裕文 岩崎 克倫 辻 智史 喜多 秀行 神戸大学 神戸市役所 枚方市役所 神戸大学	68 食い違い二段階横断施設による利用者挙動と意識に関する一考察 (実務論文) ○村井 宏徳 加藤 明里 神戶 信人 高瀬 達夫 高瀬 弘司 森田 紳之 株オリエンタルコンサルタンツ 株オリエンタルコンサルタンツ 株オリエンタルコンサルタンツ 信州大学 東日本高速道路株 日本大学	89 インターネットによる吹雪の視程情報提供 (実務論文) ○園分 徹哉 武知 洋太 大宮 裕介 原田 松澤 勝 寒地土木研究所 寒地土木研究所 寒地土木研究所 寒地土木研究所 寒地土木研究所
11:40	5 車両感知器データのマイニングによる都市内渋滞の時空間形態抽出 ○井上 亮 宮下 明久 杉田 正俊 東北大学 東北大学 (公財)日本道路交通情報センター	26 道路空間デザインが歩車間コミュニケーションに及ぼす影響に関する研究 ○中山 昂彦 宮川 愛由 谷口 綾子 井科 美帆 小嶋 美聡 藤井 聡 京都大学 京都大学 京都大学 筑波大学 東京大学 埼玉大学 京都大学	48 パーチャルリアリティを用いた交通安全対策の判断性および視認性の評価 (実務論文) ○柿元 祐史 松戸 努 株オリエンタルコンサルタンツ 株オリエンタルコンサルタンツ	69 軽度認知障害患者に対する逆走対策の効果 (実務論文) ○中川 浩 玉井 永見 二瓶 山形 清宮 越塚 友紀 東日本高速道路株 敦賀温泉病院 拓殖大学 東京大学 東日本高速道路株 株ネクスト東日本エンジニアリング 株ネクスト東日本エンジニアリング	90 消雪ポイント設置を考慮した口蹄疫の防疫計画 ○嶋本 寛 米良 昂大 宮崎大学 宮崎大学

時間	交通流(2)	自転車交通	運転者認知・挙動(2)	生活道路・地区交通	交通情報と交通規制
13:05	座長:朝倉 康夫(東京工業大学) 副座長:布施 孝志(東京大学)	座長:日野 泰雄(大阪市立大学) 副座長:小川 圭一(立命館大学)	座長:田久保 宣晃(科学警察研究所) 副座長:後藤 誠(東日本高速道路株)	座長:元田 良孝(岩手県立大学) 副座長:竹下 卓宏(国土交通省道路局)	座長:轟 朝幸(日本大学) 副座長:多田 昌裕(近畿大学)
13:05	6 都市高速道路における渋滞現象の確率的特性に関する分析 ○加藤 大知 後藤 中村 英樹 名古屋大学 名古屋大学 名古屋大学	27 自治体における自転車ネットワーク計画の策定内容の比較分析 ○小島 拓郎 山中 英生 徳島大学 徳島大学	49 帯状ガイドライトにより照射される線状反射光の視認性評価 (実務論文) ○国村 昌生 高木 一誠 萩原 嘉哉 佐藤 嘉哉 佐々木 伸 積水樹脂株 積水樹脂株 北海道大学 北海道大学 北海道大学 株ネクストエンジニアリング東北	70 集合住宅におけるサービス車の駐停車実態に関する研究 ○花岡 秀太 岸井 隆幸 大沢 昌玄 前日本大学 日本大学 日本大学	91 バスプローブデータを活用したVICS渋滞情報生成に関する研究—渋滞判定アルゴリズムの精度向上の検討— ○藤 美沙子 辰巳 浩 堤 香代子 吉城 秀治 山口美恵子 福岡大学 福岡大学 福岡大学 福岡大学 福岡市役所
13:30	7 ETC2.0プローブ情報を用いた都市間高速道路における速度低下に関する分析 ○増本 裕幸 宇野 伸宏 山崎 浩弘 亀岡 浩司 山本 山本 隆 阪神高速道路株 京都大学 機地域未来研究所 中日本高速道路株 中日本高速道路株 中日本高速道路株	28 自転車の通行位置及び自転車間与事故の経年変化に関する一考察—環七通りを対象に— (実務論文) ○海老澤 綾一 警視庁	50 帯状ガイドライトの設置間隔がドライバのワークロードに与える影響について (実務論文) ○萩原 亨 佐藤 嘉哉 川村 彰和 富山 和也 佐々木 伸 曾根 翔太 高木 一誠 国村 昌生 北海道大学 北海道大学 北見工業大学 北見工業大学 株ネクストエンジニアリング東北 株ネクストエンジニアリング東北 積水樹脂株 積水樹脂株	71 生活道路における道路狭さくの設定効果に関する実証的分析 ○堀川 智貴 堀 将誌 鈴木 弘司 名古屋工業大学 大日本コンサルタンツ(株) 名古屋工業大学	92 路線バスの法定プローブデータを活用した交通状況の推定 ○坂本 勇太 南部 繁樹 財津 陽亮 赤羽 直輝 大野 直輝 中日本ハイウェイエンジニアリング 株トリアックプラス 株トリアックプラス 千葉工業大学 千葉工業大学

デモンストレーション & 自主研究活動報告<デモ有り>表示のある発表(両日分)及び自主研究活動のパネル展示を行います。 於)デモ会場(3階132教室)

14:25	8 交通流シミュレータを用いた歩行者先行信号現示(LPI)の効果分析 ○髙橋 万磨 張 馨 後藤 梓 中村 英樹 名古屋大学 名古屋大学 名古屋大学 名古屋大学	29 サイクリストによる多様な車道内自転車利用空間の安全感評価 ○山中 英生 原澤 拓也 西本 拓弥 徳島大学 さいたま市役所 西松建設株	51 プロビーム照明下の歩行者視認性に関する基礎的研究 ○草竹 大輝 萩原 亨 浜岡 秀勝 江湖 俊介 轟 麻起子 岡嶋 小正 北海道大学 北海道大学 秋田大学 岩崎電気株 岩崎電気株 横浜国立大学 照明学会専門会員	72 生活道路における速度抑制のための屈曲部の形状に関する研究 ○大橋 幸子 川瀬 晴香 国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所	93 ETC2.0ゲート外による高速道路上における突発事象検知の可能性検討 (実務論文) ○鹿野島 秀行 牧野 浩志 国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所	
14:50	9 Harmonic Spatial Filteringによる歩行者流の密度-速度関係における空間相関のモデル化 ○中西 航 福富 義章 布施 孝志 東京大学 東京大学 東京大学	30 自転車専用通行帯の利用に及ぼす要因分析 ○嶋田 喜昭 小塚 大輔 大同大学 国土交通省三重河川国道事務所	52 サグ認知における注意の解放効果 ○白柳 洋俊 吉井 稔雄 兵頭 知 愛媛大学 愛媛大学 日本大学	73 自動車プローブデータを用いた抜け道交通実態の分析 ○櫻木 悠貴 松尾 幸二郎 杉本 直 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学	94 高速道路IC入口の短時間閉鎖による渋滞対策社会実験の効果検証 (実務論文) ○齋藤 辰哉 多原 裕二 加藤 寛道 清宮 広和 石田 貴志 東日本高速道路株 東日本高速道路株 東日本高速道路株 株ネクスト東日本エンジニアリング 株道路計画	95 仮想都市道路網における感知交通量のハイズ誤差の補正 ○堀江 利彰 赤羽 弘和 千葉工業大学 千葉工業大学

交通工学研究会 創立50周年 記念講演会

於)日本大学理工学部駿河台キャンパス1号館6階CSTホール

研究会発足時より理事を務められた新谷洋二東京大学名誉教授の基調講演や、研究会で長く活躍された森田紳之氏(首都高OB)、秋山尚夫氏(警視庁OB)および研究会の前会長である桑原雅夫東北大学教授の3名による鼎談を行います。また、冒頭では、朝倉康夫会長から50周年にあたってのご挨拶を申し上げますとともに、締め言葉として、赤羽弘和副会長より今後の交通工学の展望についてお話を申し上げます。

<プログラム>
挨拶:朝倉 康夫(交通工学研究会会長)
基調講演:新谷 洋二(東京大学 名誉教授)
鼎談:「実務と研究の間をつないできた50年」
森田 紳之(日本大学)
秋山 尚夫(交通運用研究所)
桑原 雅夫(東北大学大学院)
締め言葉:「交通工学のこれからの10年について」
赤羽 弘和(交通工学研究会副会長)

18:00~ 交通工学研究会 創立50周年 祝賀会 於)日本大学理工学部駿河台キャンパス1号館2階 カフェテリア

第36回交通工学研究発表会 第2日目【2016年8月9日(火)】プログラム

○は発表者

《第1会場(3階131教室)》

《第2会場(3階134教室)》

《第3会場(4階141教室)》

《第4会場(4階142教室)》

《第5会場(4階144教室)》

時間	交通容量・サービス水準	交通安全(1)	情報提供・運転支援	公共交通(1)	道路計画・都市交通計画(1)
10:00	座長:大口 敬(東京大学) 副座長:小林 克徳(警視庁)	座長:萩原 亨(北海道大学) 副座長:川本 義海(福井大学)	座長:瀬戸下 伸介(国土技術政策総合研究所) 副座長:鈴木 弘司(名古屋工業大学)	座長:山中 英生(徳島大学) 副座長:土屋 哲(鳥取大学)	座長:藤原 章正(広島大学) 副座長:井料 美帆(東京大学)
10:10	都市内多車線道路における緩速車線を 用いた交通運用策 の提案と評価 ○吉岡 慶祐 下川 澄雄 森田 綾之 茂木 翔平 土屋 克貴 日本大学 日本大学 日本大学 日本大学 株式会社エンタルコンサルタンツ	施設構造などからみ た高速道路での逆 走要因の分析 ○浜岡 秀勝 大川 孝平 太田 徹 秋田大学 山形県庁 東日本高速道路	ナビゲーションサービスに おける交通規制対策 の横浜マリンへの適 用 ~迂回ルート検 索、迂回/シミュレーション、 経路検索連動ハナ、 PUSH通知の連携~ (実務論文) <デモ有り> ○太田 恒平 株式会社ナビタイムジャパン	台湾・台中BRTシステム 導入後のサービス変化 に関する考察 ○金田 裕一 大沢 昌玄 岸井 隆幸 株式会社東芝/日本大学客員研究員 日本大学 日本大学	混合交通流シミュレータ による岡山駅前路面 電車軌道延伸計画 の交通影響評価 (実務論文) ○吉村 忍 加納 達彬 藤井 秀樹 内田 英明 東京大学 東京大学 東京大学 東京大学
10:25	暫定2車線区間にお けるトワック機能の サービス指標に関する 考察 ○葛西 誠 Xing Jian 成嶋 晋一 後藤 秀典 辻 光弘 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社エンタルコンサルタンツ 株式会社エンタルコンサルタンツ	高速道路における行 き先間違い発生要因 の把握 ○飯田 克弘 浅井 翔治 井上 剛志 大阪大学 (独法)鉄道建設・運輸施設整備支援機構 大阪大学	ETC2.0対応カーナビを 用いた車線利用適 正化情報提供サービス の導入効果評価 (実務論文) ○吉村 仁志 福山 祥代 山田 康右 加納 英明 鹿野島 秀行 牧野 浩志 国土技術政策総合研究所 東京大学 株式会社パンソック 株式会社パンソック 国土技術政策総合研究所 国土技術政策総合研究所	定時性に着目したバ ンコにおけるBRTの 評価に関する研究 ○田原 正博 中村 文彦 田中 伸治 三浦 詩乃 有吉 亮 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学 横浜国立大学	電停利用者による道 路横断を考慮した軌 道系交通導入後の 交通流の変化に関 する研究 ○田部井 優也 長田 哲平 大森 宣暁 宇都宮大学 宇都宮大学 宇都宮大学
10:50	北海道における「2 +1車線」型道路の サービス性能の実測 (実務論文) ○宗広 一徳 高田 哲哉 石田 樹 寒地土木研究所 寒地土木研究所 寒地土木研究所	アソシエーション分析による 高速道路の事故 要因分析手法の提 案 (実務論文) ○澤田 英郎 平尾 翔太 高田 和弘 大石 昌裕 西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 西日本高速道路(株) 近畿大学	看板設置や標識取 替等による交通運用 の改善効果 (実務論文) ○水谷 明嗣 平尾 征也 TINH NGUYEN THANH 渡部 数樹 名古屋高速道路公社 名古屋高速道路公社 株式会社エンタルコンサルタンツ 株式会社エンタルコンサルタンツ	ニューラルネットワークを用 いた路線バスの遅延 時間予測 ○轟 朝幸 川崎 智也 野村 大智 横関 敬裕 日本大学 東京工業大学 東日本高速道路(株) 日本大学	自家用車の送迎を 考慮した駅前広場整 備に関する研究 ○西牧 翔平 稲垣 具志 小早川 悟 株式会社平エンジニアリング 日本大学 日本大学
11:15					
11:25	交通容量の経年変 動を考慮した速度回 復誘導灯設置効果 の分析 ○北村 彩菜 堀見 康博 中日高速道路(株) 立命館大学	交通流状態に着目し た日仏高速道路に おける事故発生リス クの比較分析 ○兵頭 知 吉井 稔雄 日本大学 愛媛大学	近接する2事象ジャン クション情報板が視認 ・判断に与える影響の 把握 (実務論文) ○佐藤 久長 飯田 克弘 和田 泰明 河西 正樹 高橋 秀喜 馬淵 一三 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) 大阪大学 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 中日本高速道路(株)	観光期P&BR及び公 共交通利用促進の ための情報提供時 期・内容・媒体に関 する分析 (実務論文) ○柳沢 吉保 轟 直希 塩澤 翔平 高山 純一 長野工業高等専門学校 長野工業高等専門学校 岐阜大学 金沢大学	超小型モビリティの走 行特性に着目した利 用可能性分析 ○井ノ口 弘昭 秋山 孝正 関西大学 関西大学
11:50	道路交通特性の開 連性分析と交通性能 評価への応用 ○松村 健志 渡邊 友崇 四辻 裕文 喜多 秀行 神戸大学 阪神電気鉄道(株) 神戸大学 神戸大学	ETC2.0データを用いた 北海道の高速道路 における潜在的な事 故危険箇所の抽出 (実務論文) ○江原 豊 伊藤 俊明 成田 梨香 東日本高速道路(株) 株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道 株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道	シンボルと2事象が表 示される道路情報板 の判断性に関する検 証 (実務論文) ○佐藤 久長 飯田 克弘 相原 彩希 高橋 秀喜 馬淵 一三 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) 大阪大学 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 中日本高速道路(株)	過疎地域における自 家用有償旅客運送 での貨客混載実現 に向けた課題整理- 宮崎県西米良村小 川地区を対象とし て ○吉武 哲信 明石 千鶴 濱砂 亨 白石 悦二 九州工業大学 中央復建コンサルタンツ(株) 西米良村 日本工営(株)	通勤混雑緩和施策 評価のための時間 帯別統合均衡配分モ デルの構築 ○嶋本 寛 森 諒星 宮崎大学 大阪大学
12:15	錯視を活用したサ グ部における速度低 下抑制手法の効果検 証 ○西元 崇 榎本 宗司 松本 修一 平岡 敏洋 株式会社JR東日本情報システム ドコモ・データコム(株) 文教大学 京都大学	ヒヤリハットデータを用 いた幹線道路にお ける事故リスク分 析 ○久保田 吏穂 吉田 長裕 西岡 昌志 大阪市立大学 大阪市立大学 建設技術研究所	事故軽減と安心感・ 負担軽減を区別した 運転支援機能の社 会的価値 (実務論文) ○服部 佑哉 杉浦 聡志 小野 剛史 梶 大介 高木 朗義 株式会社ソニー 岐阜大学 (一社)システム科学研究所 株式会社ソニー 岐阜大学	鉄道の廃止に沿 線の学校に及ぼした影 響の実証分析 - 名 鉄揖斐線を事例とし て - ○坂本 淳 山岡 俊一 岐阜工業高等専門学校 呉工業高等専門学校	ICへアごとの高速道 路の時間交通量の 変動特性の分析 ○名取 優太 井口 邦明 西川 啓幸 山梨県 山梨大学 高速道路総合技術研究所 高速道路総合技術研究所
12:40					

13:30 《第1会場》に於いて、交通工学研究会で公益事業の一環として実施している自主研究活動のうち、平成27年度末に終了した基幹研究「平面交差の計画・設計・制御の研究」(代表:赤羽弘和)の成果を口頭報告するとともに、本年4月に発生し著しい被害をもたらした熊本地震に関する調査について、H28年度基幹研究「災害発生時における交通課題研究」(代表:元田良孝)から経過報告を行います。

14:00 さらに、当会で積極的に進めている官公庁、自治体、道路会社、民間企業、関連団体等との共同研究・委託研究について、これまでの事例や実施に際しての手順などについてご案内します。皆様には奮ってご聴講ください。

時間	都市交通調査とデータの応用	交通安全(2)	交通行動分析	公共交通(2)	都市交通計画(2)
14:10	座長:小早川 悟(日本大学) 副座長:石坂 哲宏(日本大学)	座長:牧野 浩志(国土技術政策総合研究所) 副座長:稲垣 具志(日本大学)	座長:桑原 雅夫(東北大学) 副座長:梶田 佳孝(東海大学)	座長:中村 文彦(横浜国立大学) 副座長:秋元 伸裕(一財)計量計画研究所)	座長:岸井 隆幸(日本大学) 副座長:嶋本 寛(宮崎大学)
14:10	プローブデータによる路 線バスの急減速発生 要因の分析 ○赤羽 弘和 南部 繁樹 財津 亮亮 ○堀田 光太郎 深澤 駿介 高星 裕人 千葉工業大学 株式会社トラフィックプラス 千葉工業大学 千葉工業大学 千葉工業大学	路面電車軌道を有 する交差点にお ける路面電車の危険回 避行動と右折車の停 止位置 (実務論文) ○川本 義海 中川 航平 福井大学 東日本旅客鉄道(株)	携帯GPSデータを用 いたスマートフォン によるリアルタイムな 行動予測 <デモ有り> ○古澤 京 須藤 義明 関本 秀秀 足立 龍太郎 東京大学 東京大学 東京大学 株式会社センソリアデータコム	デジタル日報データに よるタクシー利用の実 態把握 (実務論文) ○福本 雅之 松尾 幸二 山下 隆道 松本 幸正 (公財)豊田都市交通研究所 豊橋技術科学大学 国土交通省中部運輸局 名城大学	オールド・ニュータ ウンにおけるユニ タス主体のPM共同 利用サービスの住 民受容性 ○倉橋 一将 力石 真 ○藤原 章正 富士通(株) 広島大学 広島大学
14:35	量的・質的データを融 合した事故要因分析 による新たな交通事 故分類と安全対策の 方向性 ○金 進英 宇野 巧 岩里 泰幸 大藤 武彦 株式会社交通システム研究所 株式会社交通システム研究所 株式会社交通システム研究所 株式会社交通システム研究所	踏切横断前の運転 者の経験と遮断直前 横断発生との関係性 ○小林 貴 坂本 将吾 中央大学 (一財)電力中央研究所	GPSデータを用いた ループバスによる選 択肢集合の生成と食 料雑貨店選択要因の 分析 ○川崎 智也 東京工業大学	貨走履歴データを用 いたタクシー事業者 の付随的サービスの 供給可能性に関する 分析 ○土屋 哲 谷本 圭志 鳥取大学 鳥取大学	前橋市富士見町を 事例とした合併域に おける生活質の基礎 的考察 ○塚田 伸也 森田 哲夫 湯田 昭 前橋市 前橋工科大学 前橋工科大学
15:00	Bluetoothスキャナ の指向性と設置位置 を考慮したMACアド レスの検知確率推定 モデル ○坪田 隆宏 藤井 浩史 吉井 稔雄 河野 侑奈 愛媛大学 愛媛大学 愛媛大学 株式会社エンタルコンサルタンツ	高速道路側壁の擦 過痕による大型貨物 車の危険走行挙動 の推定 (実務論文) ○両角 岳彦 割田 博 赤羽 弘和 ○福吉 龍一 加藤 周平 自動車評論家 首都高速道路(株) 千葉工業大学 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) 首都高技術(株)	買い物支援サービス 導入状況別にみた買 い物における外出頻 度に関する研究 ○伊勢 昇 湊 絵美 櫻井 祥之 和歌山工業高等専門学校 和歌山工業高等専門学校 和歌山工業高等専門学校	運行データを用いた 都市鉄道の所要時間 の変動特性の分析 ○塚本 圭佑 金子 雄一郎 日本大学 日本大学	拠点魅力ならびに 来街者特性を考慮 した回遊行動モデル の構築 - 長野市 中心市街地を対象 として - ○轟 直希 柳沢 吉保 ○武藤 創 高山 純一 長野工業高等専門学校 長野工業高等専門学校 長野工業高等専門学校 金沢大学

15:55 **デモンストレーション & 自主研究活動報告<デモ有り>表示のある発表(両日分)及び自主研究活動のパネル展示を行います。 於)デモ会場(3階132教室)**

15:55	プローブデータを用 いたデジタル道路 地図位置ずれ自動補 正手法の開発 ○久保田 誠也 須崎 純一 栗木 周 京都大学 京都大学 京都大学	周辺車群の特性が 高速道路事故深刻 度に及ぼす影響 ○福満 聖也 塚井 謙人 神澤 拓 張 峻屹 広島大学 広島大学 東京地下鉄(株) 広島大学大学院国際協力研究科	自動運転車の利用 による個人の外出 行動への影響分析 - 外出頻度・目的地の 変化に着目して - ○香月 秀仁 川本 雅之 栗野 雅光 谷口 守 筑波大学 筑波大学 筑波大学 筑波大学	東日本大震災復興 旧過程での東北地方 沿岸部BRTシステム 導入事例における種 々のステークホル ダの意見及びその 変化に関する研究 (実務論文) ○芳山 慧子 家田 仁 政策研究大学院大学 政策研究大学院大学	重要伝統的建造物 群保存地区にお ける駐車場の実 態に関する研究 ○湯浅 集也 大沢 昌玄 岸井 隆幸 株式会社福山コンサル タント 日本大学 日本大学
16:20	ETC2.0プローブ情 報を活用したパー キングエリア利用 状況の試行的分析 (実務論文) ○三好 孝明 長谷川 栄一 田中 伸治 株式会社長 都道 株式会社長 都道 株式会社長 都道 株式会社長 都道	飲酒運転取締りの 飲酒運転事故抑制 効果 (実務論文) ○萩田 賢司 森 健二 横関 俊也 矢野 伸裕 科学警察研究所 現所属 自動車安全運転センター 科学警察研究所 科学警察研究所 科学警察研究所	個人の意識・交通 行動に着目したFCV の利用意向 ○越川 知菰 高原 勇 谷口 守 筑波大学 筑波大学 筑波大学	空間人口分布を考 慮した私事目的バ ス停車需要推計手 法の提案 ○鷲津 宏明 遠藤 玲 藤田 寛朗 秋山 祐樹 芝浦工業大学 芝浦工業大学 株式会社日本技術開 発 東京大学	社会経済条件変化 からみる高速道路 インターチェンジ 整備に関する歴史 的考察 ○帆足 元仁 家田 仁 中日本高速道路(株) 政策研究大学院大学
16:45	ETC2.0プローブ データを活用した 都市間高速道路に おける休憩行動分 析 ○平井 章一 Jian XING 甲斐 慎一朗 堀口 良太 宇野 伸宏 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社高速道路総合技術研究所 株式会社アイ・トランスポート 株式会社アイ・トランスポート 京都大学	交通安全対策への 「慣れ」が対策の 効果に与える影響 の検証 (実務論文) ○長尾 一輝 菅野 桂子 松戸 努 株式会社エンタルコンサル タント 株式会社エンタルコンサル タント 株式会社エンタルコンサル タント	混合分布モデルを 適用した鉄道通 勤者の到着分布の 推定 ○宮内 弘太 高田 和幸 高浪 裕三 藤生 慎 東京電機大学 東京電機大学 新潟県庁 金沢大学	集落における地域 公共交通の支援金 支払い及び相乗り 事業への参画・利 用に対する意識構 造分析 ○岡村 篤 阿部 佑平 福井 淳一 松村 博文 北海道立総合研究機 構 北方建築総合研 究所 北海道立総合研究機 構 北方建築総合研 究所 北海道立総合研究機 構 北方建築総合研 究所	道路公害訴訟に係 る道路連絡会の 意義と課題 ○谷内 久美子 藤江 徹 (公財)公害地域再生 センター (公財)公害地域再生 センター